



モスクワ日本人学校

Japanese School in Moscow

しらかば

学校だより No. 14

12月1日

モスクワ日本人学校

校長 岡本 高一

モスクワに暮らす子供たちのために

校長 岡本 高一

寒さが増してきました。気温が0度を下回る日が増え、校庭に張った氷が解けなくなりました。子供たちはモス日指定の防寒グッズを身に付け、外で氷滑りを楽しんだり、雪が積もった日は雪遊びを楽しんだりする姿が見られるようになりました。

いよいよ12月になりました。2学期は残り1か月弱となります。コロナ禍ではありますが、今までのモス日の良き伝統を引き継ぎながら、モスクワに暮らす子供たちに日本人学校が果たす役割を果たせるように、教職員一丸となって令和3年を締めくくりたいと思っています。

先月号に日本人学校に通う子供たちに、しっかりとした、日本式の挨拶、礼儀作法を身に付けさせることを大切にしていきたい。また、日本語を使う、大切な環境を創ってきたいと書かせて頂きました。

今月号では、「主体的で対話的な学習の充実」について書かせて頂きます。

日本人学校は日本の学校と同じ教育課程を計画し、実施していくことが、大きな役割と認識しています。海外だからといって、一昔前のように学習環境が劣ることはありません。ここモスクワ日本人学校も、今まで、学校を支えて頂いている多くの方のご努力により、充実した教育環境を創り上げています。教育計画を立て、日本と同じ授業時数（小学部の1コマの時数は国内は概ね45分ですが、本校は50分）を確保し、学習指導要領に示された、教えなければならないと決められている学習内容を、教科書を使って教えています。日本と同等それ以上の教育を海外で展開しています。帰国が決まって日本の学校に編入学しても、学習内容が不足していることはありません。もちろん繰り返しにより知識、技能をしっかりと定着させたり、継続したり、苦手な教科を補ったりする努力は必要になりますが、「海外にいたからその計算方法は習っていません。」ということはありません。

それに加えて、学習で「自分の考えをしっかりとつ」「じっくり考える」「自分の考えをしっかりと話す」「友達の意見を聞いて自分の考えをよりよくしていく」「友達に工夫して説明する」「グループディスカッションをする」人数が少ないことをフルに活用して、日本語を使って思考力、判断力、表現力を付けていける環境を創る努力をしています。

本校の児童・生徒に学校で行っている学習・教育活動を通して

- たくさん考えさせたい。
- 自分で課題を解決させたい。
- 考えたことは、友達に積極的に説明させたい。
- 友達の考えをしっかりと聞かせたい。
- 話し合いをさせたい。
- 友達の考えを認める習慣を付けさせたい。
- 自分の考えを、広げたり、深めたりする力をつけさせたい。



そして、何より「私は考えをもてたり、友達と協力して考えたり深めたりすることができる子だ。」と、子供たち自身に、高い自己肯定感を育てたいと思っています。

先月は、全学年がマラソン大会を行いました。中学部は「トレチャコフ美術館」に、小学部6年は「ロシア連邦銀行博物館」に、小学部3年は「フクスビルロシアマーケット」に現地理解学習に出ました。小学部は同じ建物で学習するイタリア校に、校庭で日本伝統の踊りを紹介しました。（11/28）更に小学部全学年がロシアの公立校1139番校とズームで交流をしました。中学部は企業の方や運営委員長の講演を行い、職業教育やグローバルな社会について考えました。月末には全学年が作品展の作品作りに取り組んでいます。

コロナ禍ではありますが、児童・生徒が体験的に学んでいけるように、積極的に取り組んでいます。ここモスクワで生活していることを生かして、「主体的で対話的な学習の充実」「ここでしかできない学習の充実」の実現を日本人学校は図っていきます。

## 【12月行事予定】

12月 1日(水) 全校朝会・第8回運営委員会  
2日(木) お別れ会(中学部)  
3日(金) 特別日課  
7日(火) モス日タイム  
14日(火) モス日タイム  
20日(月) 個人面談①  
21日(火) 個人面談②(モス日タイムなし)  
24日(金) 2学期終業式  
25日(土)～1月9日(日) 冬季休業

1月10日(月) 3学期始業式

## 【12月の目標】

- <生活>
  - ・学校をきれいにしよう。
- <健康・安全>
  - ・モスクワの冬を楽しもう。



## 現地校「1391番校」との交流いよいよ！！

このコロナ禍の中、昨年一度も叶わなかった現地校との交流ですが、今年度は、11月18日(木)に小学部が学年部毎に1時間ずつ、オンラインではありましたが、交流をスタートさせました。

初め、本校からクイズ・踊り・プレゼン等の後、相手校からは、歌やバラライカの演奏がありました。あっという間の1時間でした。これで終わりではなく、担任等が小4が作っていた折紙を、26日(金)に相手校の先生に手渡ししてきました。

そして、今後は、新年の挨拶カードのやりとりを個人単位で行う計画にしております。そこで、名簿を相手校にお知らせすることになるのですが、不都合な場合は、担任か教頭までお申し出いただきますようお願いいたします。



## 今後の新型コロナウイルス感染防止に関して

今後の新型コロナウイルス感染防止に関しまして、校内への多くの保護者と児童・生徒を共に入れることは感染防止の観点から継続して避けていきます。

そのため、学校公開、懇談会はオンラインでの実施とさせていただきます。ただし、個人面談は対面を基本とさせていただきますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況に応じて変更する場合もございます。予めご了承ください。